

村上議員（ひろしま刷新）

令和8年2月26日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問） A X時代に向けた教育内容のアップデートについて

次世代を担う子供たちが、A X時代を生き抜く力の育成に向け、A I活用を本格的に推進し、地域課題と結び付いた教育内容へアップデートすべきであると考えますが、A X時代を見据えた教育改革にどのように取り組むのか、教育長の決意を伺う。

（答）

A Iの目まぐるしい発展が止まることのない状況におきましては、知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成するとともに、情報活用能力、問題発見・解決能力、他者と協働する力などの基盤的な力や、A Iを活用して新たな価値を生み出す素地の育成などが必要であるものと考えております。

このため、県立高等学校では、D Xハイスクールを中心として、探究課題のテーマ設定の際に、多面的な視点を得るために生成A Iを活用したり、課題に応じてドローンやI C T機器を用いて分析したりするなど、デジタル技術を活用した探究的な学びに取り組んでおります。

また、産学官連携により実施している「ひろしまA I部」におきましても、高校生が企業の現場体験を通じて、実社会におけるデジタル活用の実態を学び、若手社員の伴走支援を受けながら、A I活用による課題解決を目指して、探究活動を行っているところでございます。

教育委員会といたしましては、これからの社会を生きる子供たちが、A Iに代替されない能力や個性を伸ばし、多様な人々と協働し、A Iを活用しながら、社会の様々な変化をも乗り越え、豊かな人生を切り拓いていくことができるよう、高校教育改革など、地域や産業界とも連携した取組を進めてまいりたいと考えております。